



プチ国際理解講座 オランダとの絆を深めよう!

12月17日(月)、冬季休業課外終了後、家庭科室において「オランダ講座」が開催されました。この行事は「オリンピック・パラリンピック教育推進校」の事業の一環として行われ、23名が参加しました。

講座に先立ち、オランダ料理の試食会が行われました。留学生のソン君とヒメナさん、国際交流委員長の小平君が、朝早くから準備に取り掛かり、3種類のオランダ料理を調理してくれました。以下がそのメニューです。

- エルテンスープ・・・グリーンピースがメインのスープ。ドロドロになるまで煮込みます。
- クラウドノーテン・・・スパイス入りのクッキー。11月のシntaxクラスの日に食べられる伝統的なお菓子です。
- パンネクック・・・クレープとホットケーキの中間くらいのパンケーキです。

その後、郡山市国際政策課に交流員として勤務されているヨースト・クラルト氏より、オランダ語と郡山との結びつきやオランダの学校制度、学校生活の様子などを、氏のご経験を交えながらお話をいただきました。落第があったり、成績によって入学できる大学が決められてしまったりと、厳しい面もあり個人の責任が重んじられる国民性が垣間見られるお話でした。付属のイベントとして行われたオランダ生まれのキャラクター「ミッフィーぬり絵コンテスト」にも多くの生徒が参加し、作品は会場に飾られました。

プチ講座とはいえ、いろいろな側面からオランダを理解した一日となりました。

